

令和5年度鳥獣被害対策事業実績について

厚木市 環境農政部 農業政策課

広域的な取り組みについて

1 県央やまなみ協議会鳥獣被害対策専門部会

県央やまなみ協議会（厚木市、秦野市、伊勢原市、愛川町、清川村）の連携強化を目的として、鳥獣被害対策専門部会設置のための意見交換会を行った。

開催日 令和5年11月21日

開催場所 厚木市役所第二庁舎15階農業委員会会議室

※専門部会は令和6年7月1日に正式に発足

2 神奈川県主催二ホンザル合同追い払いに参加

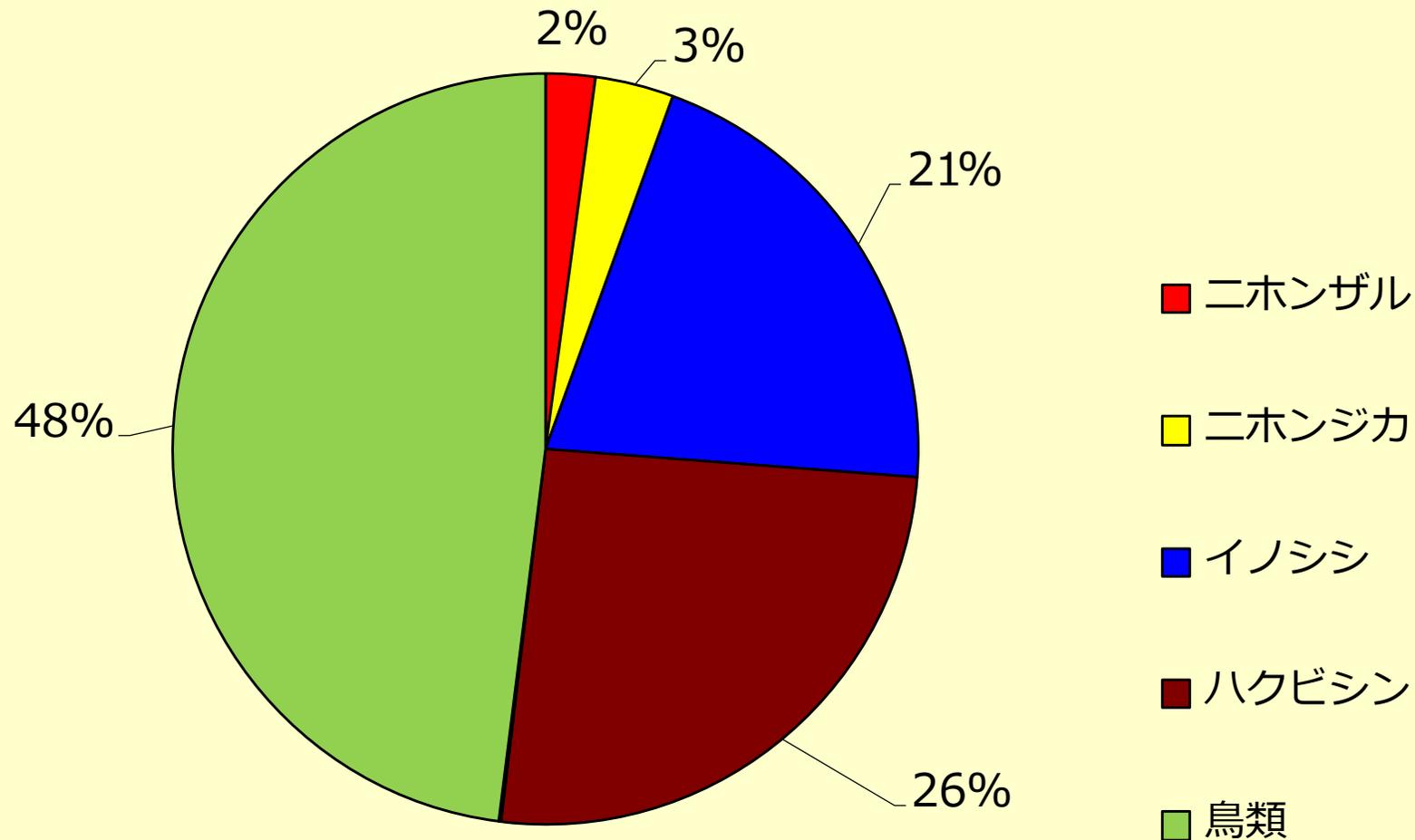
令和5年8月21日 鐘ヶ嶽群追い払い

令和5年10月12日 鐘ヶ嶽群追い払い

令和6年1月16日 鐘ヶ嶽群追い払い

鳥獣による農作物被害金額

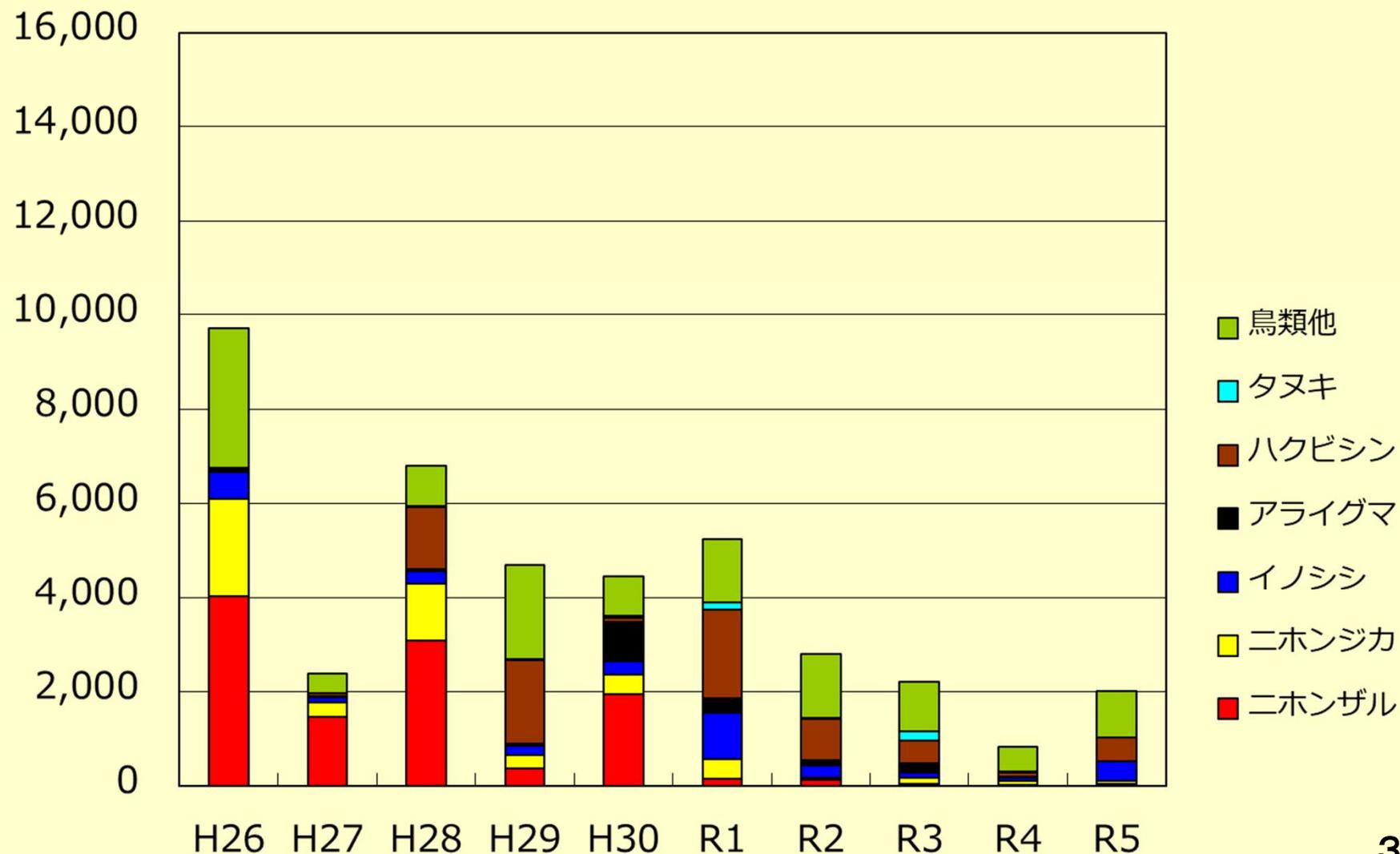
厚木市における令和5年度の鳥獣による農業被害金額は2,026千円となっており、イノシシ、ハクビシン、鳥類の被害金額で約9.5割を占めている。



年度別市内農作物被害状況【神奈川県集計値】

鳥獣別被害金額（千円）

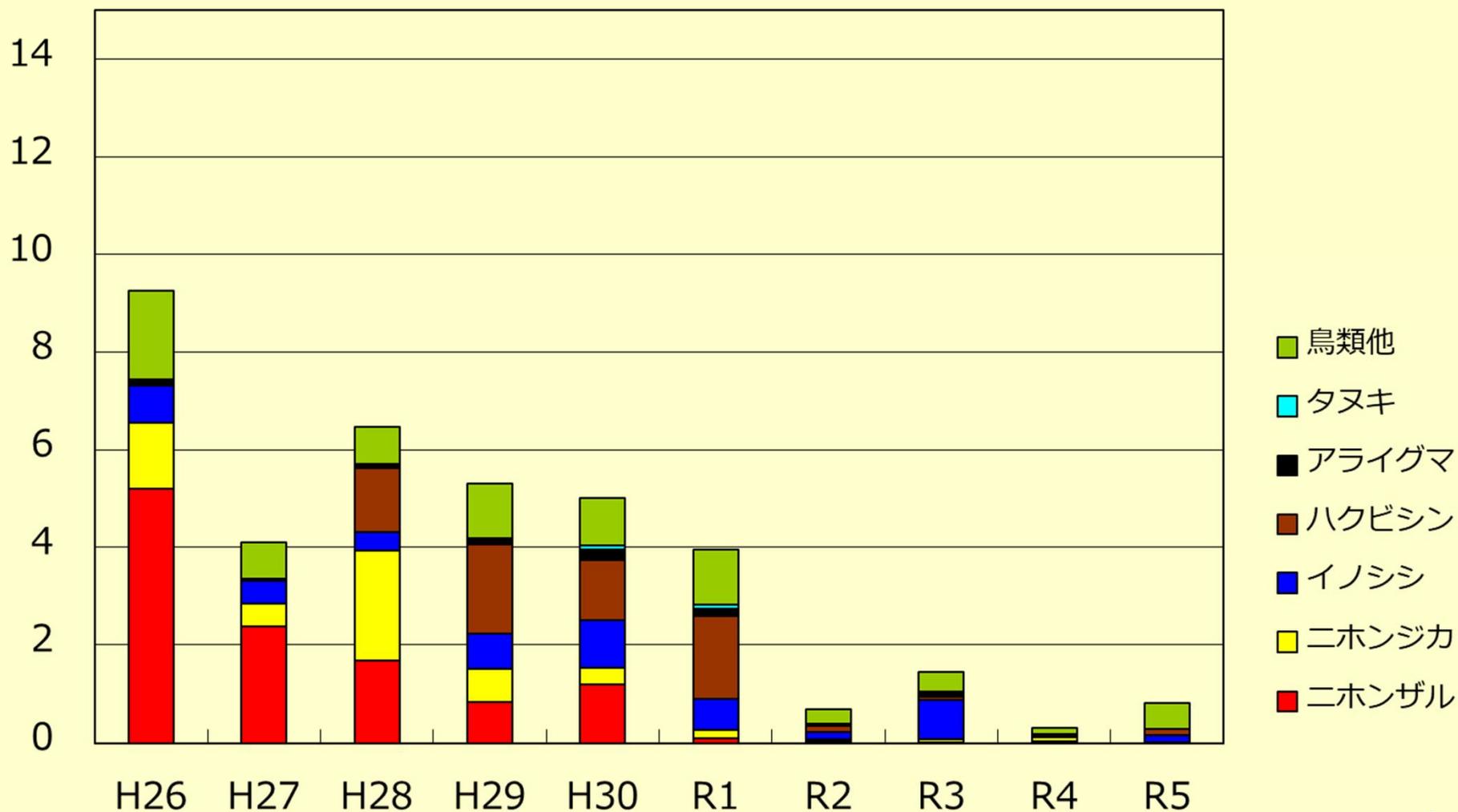
令和5年度2,026千円（前年度比 1,188千円増）



年度別市内農作物被害状況【神奈川県集計値】

鳥獣別被害面積 (ha)

令和5年度 0.81ha (前年度比 0.51ha増)



年度別市内農作物被害状況【神奈川県集計値】

鳥獣別被害面積 (ha)

令和5年度 0.81 ha (前年同比 0.51a増)

種類／年度	R 4 年度	R 5 年度
ニホンザル	0.04	0.01
ニホンジカ	0.07	0.01
イノシシ	0.03	0.14
その他獣類	0.04	0.12
鳥 類	0.12	0.53
合 計	0.30	0.81

1 鳥獣等共生推進事業（61,365円）

鳥獣等共生推進事業

- ・ 厚木市野生鳥獣等対策協議会の運営

【令和5年11月16日 開催】

- ・ 「令和4年度鳥獣被害対策事業
実績について」報告

2 鳥獣等被害対策事業（37,937,026円）

(1) 鳥獣等被害対策事業補助金（2,000,000円）

- ① 特定鳥獣被害対策事業（ニホンザル・ニホンジカ）
 - ・ 猟友会によるシカの管理捕獲（R5：48頭）
 - ・ 地区追い払い隊によるニホンザルの追い払い（R5：74回）

- ② 有害鳥獣被害対策事業（イノシシ・鳥類等）
 - ・ 猟友会によるイノシシの有害捕獲（R5：21頭）
 - ・ 猟友会によるカラス等の銃器による捕獲
カラス89羽、ドバト23羽、ムクドリ115羽、ヒヨドリ24羽

(2)鳥獣保護管理対策事業 (30,569,527円)

①神奈川県アライグマ防除実施計画に基づく市域からの排除

- ・アライグマの捕獲処分 (R 5 59頭)

②銃器による野生鳥獣の追い上げ

- ・未実施 (追い上げを要する状況になかったため実施せず)

③二ホンザル追い払い事業

- ・2人1組で3組 6人/日 (8時間)
- ・昼間の空白時間に1組を配置
- ・銃猟免許所持者を配置、動物駆逐用煙火等の使用

④有害鳥獣捕獲報奨金の交付

- ・二ホンジカ及びイノシシ 1頭 20,000円 (96件交付)

ニホンザル管理捕獲状況 1

群名		R5年度
半原	生息数	52
	許可数	15
	捕獲数	0
	処分数	0
鐘ヶ岳	生息数	35
	許可数	11
	捕獲数	0
	処分数	0

【追い上げ目標エリア】

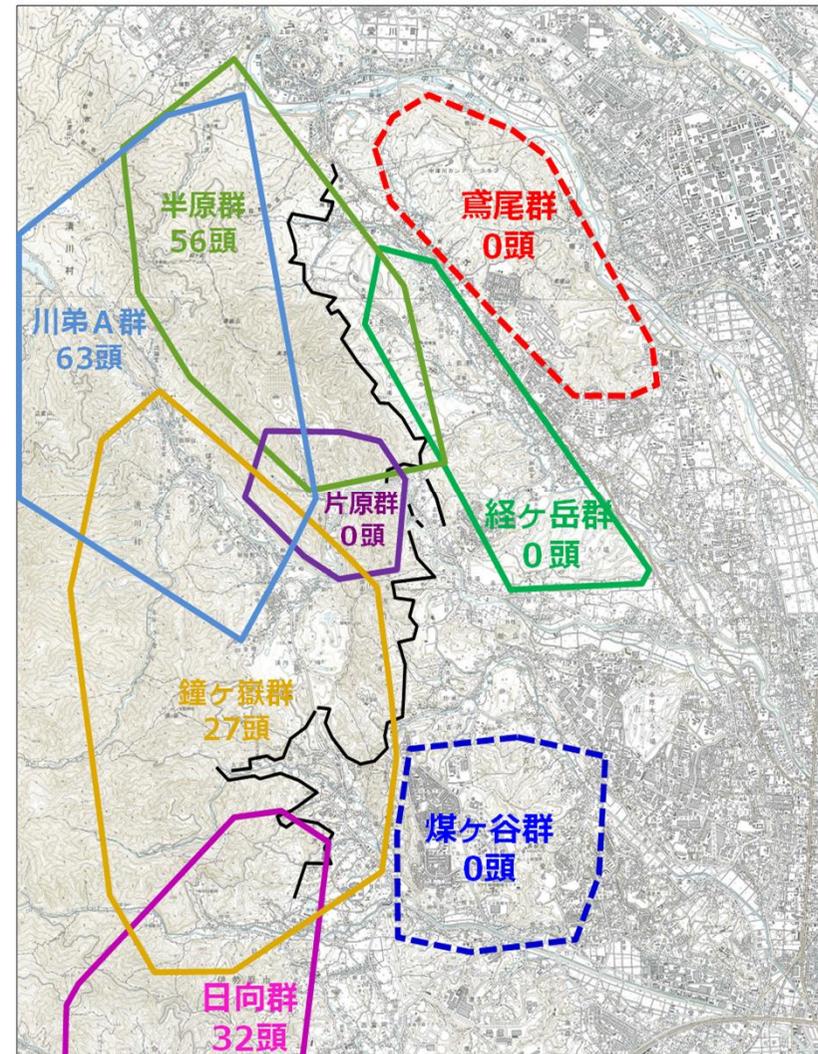
半原群 鐘ヶ岳より北側

鐘ヶ岳群 鐘ヶ岳～鳥屋待沢(権現沢)方面

※生息数につきましては、「モニタリング時の数値」であり年度末の数字ではありません。

許可数と捕獲数、処分数について、放獣個体の関係上相違があります。

市内及び隣接地に生息するニホンザルの各群れの行動域
令和5年度末現在



令和5年度有害鳥獣捕獲等許可状況

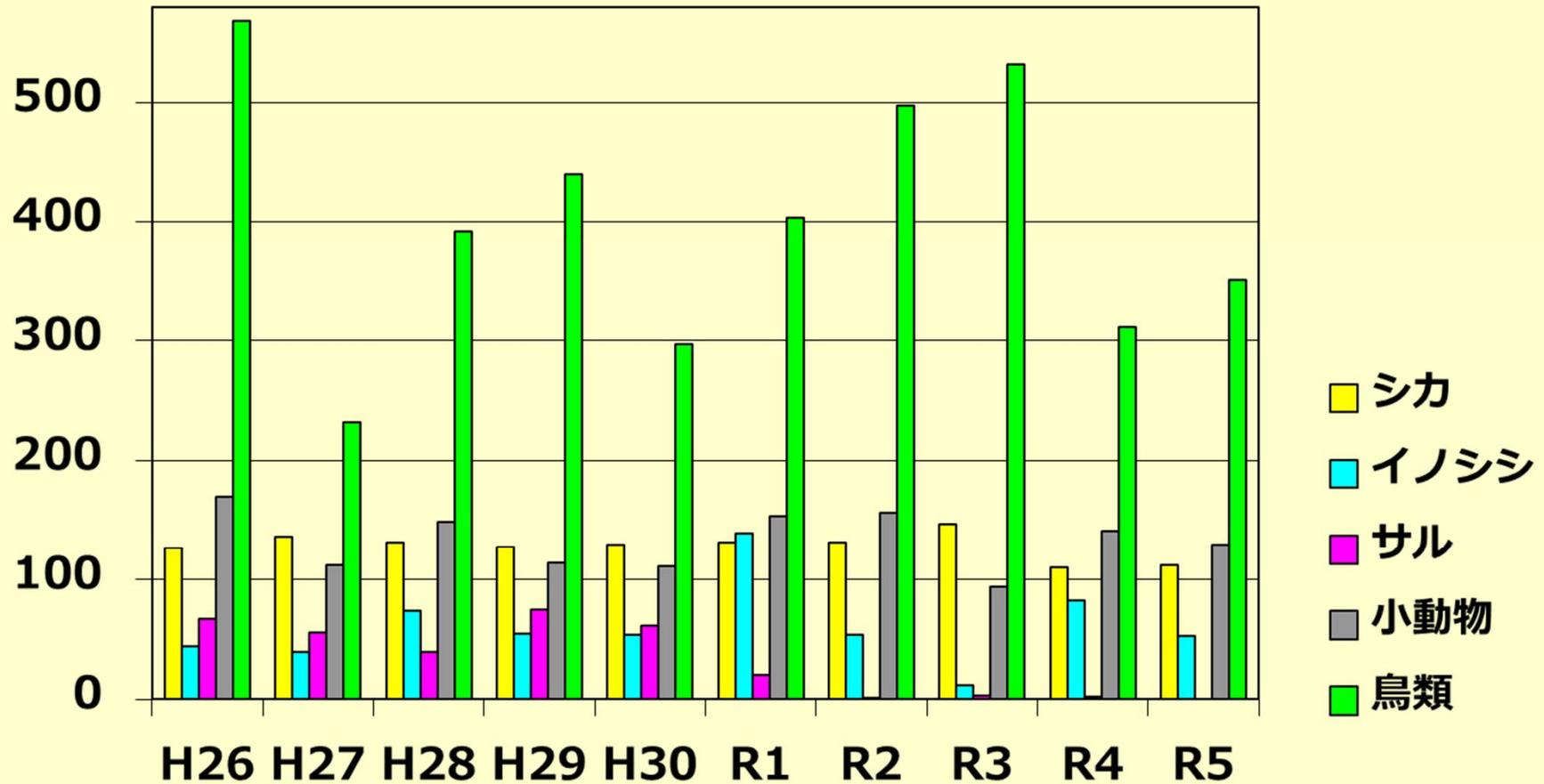
許可件数	捕 獲		
	捕獲数	種 類	
件 (146件)	475頭 (697頭)	イノシシ	53頭(83頭)
		タヌキ	24頭(37頭)
		ハクビシン	26頭(54頭)
		アナグマ	21頭(26頭)
		カラス(卵含)	94羽(164羽)
		ドバト	118羽(66羽)
		ムクドリ	115羽(198羽)
		ヒヨドリ	24羽(69羽)

※令和6年3月31日までの捕獲数を集計（カッコ内は令和4年度）。
アライグマを除く。

年度別市内有害鳥獣捕獲状況

令和5年度 (頭・羽)

シカ 112頭 イノシシ 53頭 サル 0頭 小動物 130頭 鳥類 351羽



※年度内の捕獲日で集計したもの。

(3) ヤマビル対策事業 (3,789,499円)

ヤマビルが生息しにくい環境整備をするため、自治会と協働による夏場の草刈りや冬場の落葉かきを実施する。

草刈り・落ち葉かき面積一覧

令和6年3月31日現在

地区名	箇所(のべ)	自治会	参加人数(のべ)	面積(m ²)
上荻野地区	96	9	261	40,015
小鮎地区	172	13	812	128,547
玉川地区	103	9	583	42,791
森の里地区	21	2	64	2,841
合計	392	33	1,720	214,194

公民館への木酢液の無償配布 (500ml 196本配布)

ハイキングコース入口の忌避剤常設箇所への駆除用塩の配布

(4) 農作物鳥獣害防護対策事業補助金 (1,278,000円)

主に農業収入により生計を立てている農業者及び農業協同組合員及び農事法人を対象に防護電気柵、防護柵又は防護網の購入及び設置費を補助



補助金交付件数 26件（前年度より2件増）

※補助額は、防護柵機材費に係る費用の2 / 3以内（上限10万円）

(6) 有害鳥獣防除団体育成交付金 (300,000円)

神奈川県猟友会厚木支部及び厚木獣害対策わな設置協議会へ、若い世代の新規加入を促進し、有害鳥獣防除対策の充実を図るため、交付金を交付。

※交付額は15万円以内。

3 獣害防護柵維持管理事業（10,528,497円）

電気柵の効果を持続させるためには、定期的な下草の除去等適切な維持管理が必要であり、自治会、生産組合等で組織する各地区鳥獣被害対策協議会で維持管理を実施。

《事業対象地区》 R5年度末管理延長 25,290m

荻野7,363m、小鮎7,742m、玉川9,647m、森の里538m

《地域での活動》

見回り点検作業 月1回程度

下草刈り作業 年2回程度

《市で行う活動》

開口部の改善

緩衝帯確保による樹木伐採等

風災害による破損や倒木対応

獣害防護柵修繕費使用目的別内訳

上荻野地区6件、小鮎地区6件、玉川地区1

合 計 13件

※柵補修、撤去及び設置ほか

《その他》

- ①東京農業大学「玉川地区獣害防護柵維持管理業務点検作業見学」
の実施
令和6年1月13日（土）9:00～
東京農業大学学生による防護柵点検作業の見学

- ②各地区鳥獣被害対策協議会広域獣害防護柵意見交換会の開催
令和6年3月26日（火）19:00～
今後の防護柵の在り方について検討

ニホンザルの群れの位置情報の提供

ニホンザルの群れの位置情報

いいね! シェアする ポスト

更新日: 2024年11月01日 / 公開日: 2021年04月01日

※6月20日に飯山地区での農作物被害の情報提供がありましたので、ご注意ください

※7月5日に愛名地区での農作物被害の情報提供がありましたので、ご注意ください



厚木市周辺には、愛川町及び上狹野地区等を行動域とする半原群と、伊勢原市、清川村及び在、この2つの群れの行動域に追い払い員を配置し、追い払い活動しております。

文字リンクをクリック

半原群位置情報 (令和6年11月1日午後5時)

[大きな地図を見る \(GoogleMapページへ\)](#)

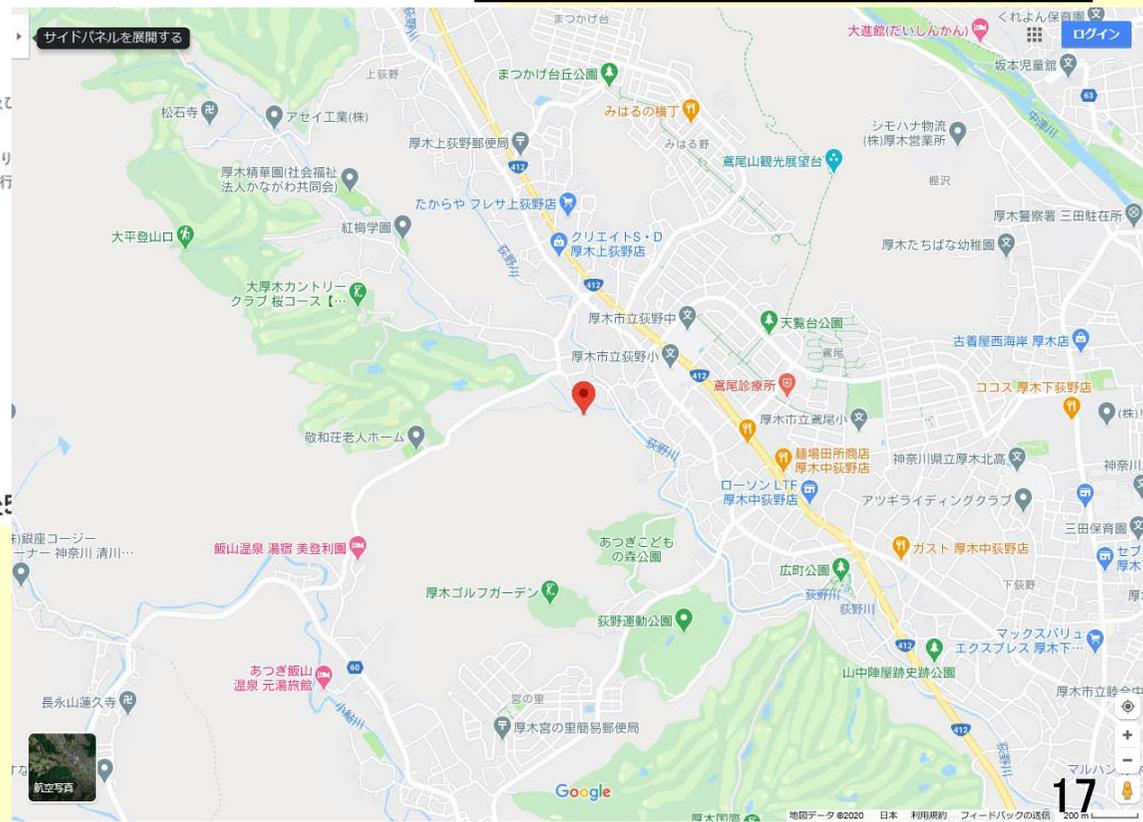
鐘ヶ嶽群位置情報 (令和6年11月1日午後5時)

[大きな地図を見る \(GoogleMapページへ\)](#)

鐘ヶ嶽群ハナレザル位置情報 (令和6年11月1日午後5時)

※現在は半原群、鐘ヶ嶽郡
鐘ヶ嶽ハナレザルを掲載

座標に応じたGoogleマップ
が表示される

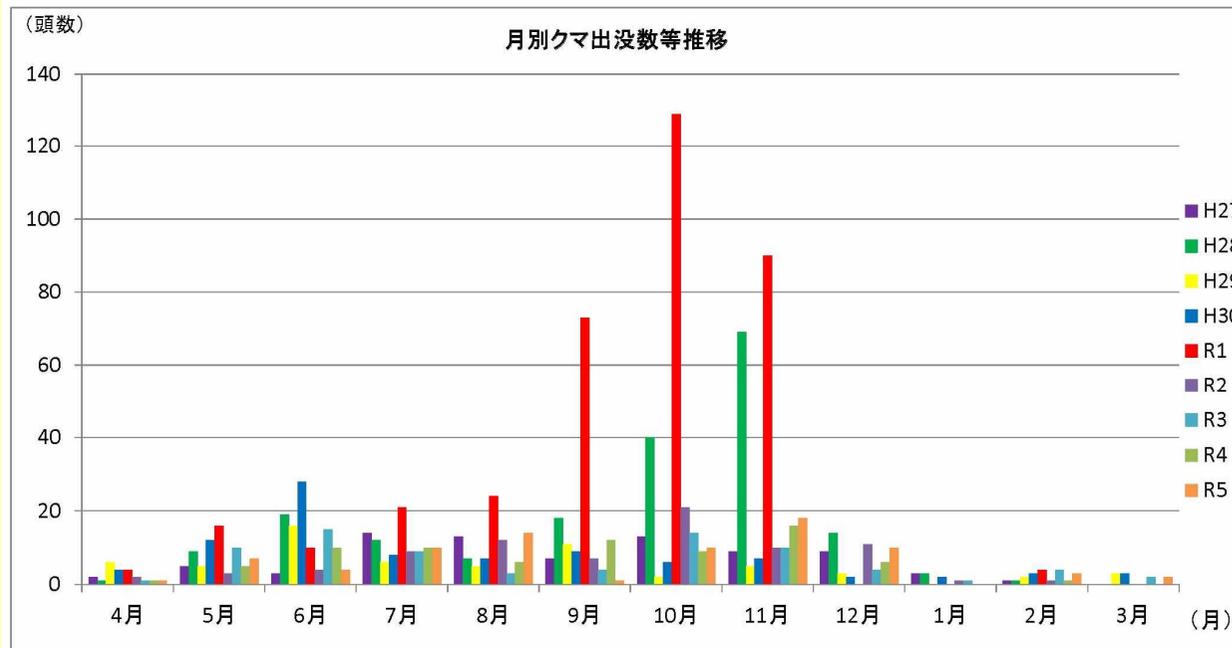


神奈川県内ツキノワグマ出没等推移

<H24～R5 月別ツキノワグマ出没等数推移>

※平成26～令和2年度まではクマ用センサーカメラの撮影件数も含めている

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H27	2	5	3	14	13	7	13	9	9	3	1	0	79
H28	1	9	19	12	7	18	40	69	14	3	1	0	193
H29	6	5	16	6	5	11	2	5	3	0	2	3	64
H30	4	12	28	8	7	9	6	7	2	2	3	3	91
R1	4	16	10	21	24	73	129	90	0	0	4	0	371
R2	2	3	4	9	12	7	21	10	11	1	1	0	81
R3	1	10	15	9	3	4	14	10	4	1	4	2	77
R4	1	5	10	10	6	12	9	16	6	0	1	0	76
R5	1	7	4	10	14	1	10	18	10	0	3	2	80



クリハラリス（タイワンリス）対策

神奈川県クリハラリス（タイワンリス）防除実施計画（令和6年4月1日から令和11年3月31日まで）に基づいて、専門業者に調査を委託

令和6年7月30日
座架依橋から南の河畔林
500mの範囲でコールバック
調査を実施
クリハラリスが生息してい
ないことを確認した。
冬季にも調査実施予定

